

令和8年度都立多摩工科高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」の指導の充実 ・「書くこと」の指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・4月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認する。 ・教科書の教材に沿って、年間を通して国語力の向上を目指す。 ・各科目ごとに、授業内にて「確認テスト(漢字小テスト等)」を実施し、語彙力を培う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通常の授業の他、春季、夏季、冬季の各長期休業中に課題を設け、発展的取り組みを行う。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な学習習慣の定着 ・社会に対する興味関心を高める 	<ul style="list-style-type: none"> ・4月の教科会で年間授業計画や科目目標などを共有。 ・提出物を細かく設定し、理解度の向上と基本的な学習習慣の定着につなげる。 ・観点別評価に沿った問題の作成、生徒の取り組みへの適正な評価。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発展的な内容や視聴覚教材、資料などを活用し生徒の学習意欲を高める。 ・時事問題を授業の中で取り扱うなど、生徒の社会に対する興味関心を高めるような活動を実践する。
数学	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTの積極的活用 ・数学的な見方 ・考え方を働かせた数学的活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTを活用して、理解を促進。 ・事象を数学的に捉え、数学の問題を見いだせる教材の開発。 ・問題解決の過程において、論理的に考察する活動を重視した授業を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施。
理科	科学的な思考力・判断力・表現力を育む活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・スモールステップを意識した、探究的な生徒実験を多く実施。 ・実験に対するレポート作成の指導の徹底。 	<ul style="list-style-type: none"> ・エッグドロップコンテストなどの探究的な実験を行い、各自の結果(機体など)について理由や実験結果などをまとめた発表会を実施。
英語	基礎学力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校での既習事項を中心に、授業で復習や学び直しの機会を提供する。 ・定期テスト前に教科書暗唱テストを行うことで、取りこぼしを防ぎ定期テストに関心を持たせ、定着を図る。 ・学期に1回スピーチテストを実施し、自信につなげる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・選択授業においてはよりハイレベルな(Content-basedの)プレゼンテーションを実施する。 ・選択授業受講者など一部に対しては、基礎レベルを超え受験を視野に入れたレベルの発展的な内容を扱う。
工業	工業の見方・考え方を働かせ、様々な課題に取り組む姿勢を身につける。	<ul style="list-style-type: none"> ・実習・実験を通して、専門的な技術を身につけ、安全で安心なものづくりができる資質を養う。 ・インターンシップ等において、実際のものづくりの現場を体験し、工業の発展に協働的に取り組む態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題研究発表会を通して、学習成果を各々検証する。 ・ものづくりコンテスト等に参加し、工業技術を極める。